

## ビッグデータと交通セミナー

### 【開催趣旨】

Google や Amazon などの先進 IT 企業などにより蓄積・活用されてきた「ビッグデータ」について、我が国でも IT 業界を含むビジネス業界にて 2010 年代以降注目されるようになった。特に、この 1-2 年においては、観光や運輸業界も含めて、「ビッグデータ」がビジネスのありように関わるキーワードとして、極めて大きな関心を集めるようになってきました。

こうした動きに対応して、国レベルでも、政府の IT 戦略本部や多くの中央省庁において、ビッグデータへの対応促進を目指した政策論が議論されるようになってきています。

現在においては、「ビッグデータ」は、流行語の段階から実際の取り組み段階に入ってきております。具体的に、如何にして活用を図るか、ビジネスの新たな可能性実現に繋げるかといった点についての知恵の絞りだしと、人材の確保や制度面の整備（プライバシーの保護など）などの環境構築が、焦眉の課題となっています。

上記の状況は、運輸や観光などの分野にも当てはまります。これらの業界は、個別の先進的取り組みが見られるとしても、全体としては、IT 業界や e-commerce などに比べれば、GPS による自動車の位置情報など先行するものを除き、まだまだこれからという段階にあります。

上記を踏まえ、(一財)運輸政策研究機構国際問題研究所では、「ビッグデータと交通」をテーマにして、国内外より有識者をお招きしての国際セミナーを開催することとしました。

本セミナーでは、「ビッグデータ」等の活用とそれに関係する論点について、交通分野における取り組みの可能性について、新たなサービスの創造や交通分野全体での新たな取り組みの可能性も視野に入れて、日本と海外の事例（バスなどの公共交通に焦点を当てて）を踏まえつつ考察していくこととします。

**【開催時期、開催場所、定員、言語】**

- (1) 開催日 2015年 1月28日(水) 14時~17時30分  
(2) 開催場所 東京: ホテル・オークラ 別館 地下2階「アスコットホール」  
(3) 定員 200名  
(4) 言語 日本語、英語(日英・英日同時通訳付き)

**【プログラム(暫定)】 ※今後の変更・修正があり得ます。**

14:00 開会挨拶 鷺頭 誠 国際問題研究所 所長

14:15 講演「ビッグデータと交通政策」

石田 東生 筑波大学システム情報系社会工学域 教授

14:45 講演「データを活用した地域公共交通維持の取り組み」

谷島 賢 イーグルバス株式会社 代表取締役社長

15:15 コーヒーブレイク

15:30 講演「ビッグデータの活用による、世界初のスマート大量輸送システムの創設」

Matthew George Bridj社(米国ボストン)創設者兼社長

16:00 講演「ビジネスのイノベーションにおけるデータの役割」

Jordan Condo Uber社(米国サンフランシスコ)アジア太平洋地域担当

16:30 パネルディスカッション(会場との質疑応答時間を含む)

モデレーター: 石田 東生 筑波大学システム情報系社会工学域 教授

パネリスト: 谷島 賢 イーグルバス株式会社 代表取締役社長

Matthew George Bridj社(米国ボストン)創設者兼社長

Jordan Condo Uber社(米国サンフランシスコ)アジア太平洋地域担当

梶浦 敏範 日立製作所情報・通信システム社 上席研究員

17:30 閉会